



ふくし村まつり開催します!



2020年花火大会

ふくし村まつりは、まだまだコロナ禍の影響もあり、利用者様とご家族様を対象として開催をすることとなりました。とはいいつつも3年ぶりの集合形式の開催なので、多くの職員が力を合わせて、準備を進めております。

今年の開催内容はイベント、模擬店、大抽選会を行います。また運動会はスポーツ体験と形を変えて、同時開催します。

イベントでは、歌や大道芸など、楽しい企画が持ち上がっており検討中です。開催場所については密を避けて、獺郷ふくし村において分散して行う予定です。模擬店は神奈川ワークショップ、ライフ湘南、寒川事業所の協力を得て行います。大抽選会は昨年度の経験を活かし、web開催とリアル開催のハイブリットで行う予定です。そしてふくし村まつりのポスターを募集します。是非とも利用者様にご協力をいただければと思います。またスポーツ体験では、パラリンピックの競技種目であるボッチャ体験などを企画しておりますので、お楽しみください。

追伸 ふくし村まつり初心者の私は、不安だらけですが、職員の皆様のご協力にたくさんの力をいただいております。感謝!

尾上 義和

Index - もくじ -

- P1 ふくし村まつりを開催します! | P2-4 事業所から | P5 コラム あーいえばこーゆーかい④
P5 新人紹介 | P6 資格取得者顕賞 | P6 光友会事業推進協議会だより

事業所だより

いそご地域活動ホームいぶき



口腔ケアの取り組み

歯科衛生士の山本さんは、毎月1回、いぶきの利用者さんの口腔ケアに携わってくださっています。お昼前から来所され、ブラッシング指導だけでなく一人一人の食事の様子、咀嚼や嚥下の具合、形態や姿勢など、ご本人に合っているのか、食べやすさはどうかなどのチェックとアドバイスをしてくれています。歯磨きが苦手な利用者さんも、山本さんの魔法の言葉とブラッシングテクニックであっという間にすっきり。山本さんが関わっていただいていた10年間で「歯磨き」は苦手なものではなく気持ちの良いものとなってきています。今日も皆がコップと歯ブラシをもって順番待ちをしています。

いそご地域活動ホームいぶき 加古川昌子

湘南希望の郷



祝い 2022年度寿の集い

2022年度の寿の集い（祝い）を開催させていただきました。今年も新型コロナウイルスの影響で皆さんが一堂に会する事が出来ず、それにより以前よりお世話になっているすみれ会の方々をお呼びして演奏してもらったり、一緒に歌を歌ったりする事が出来ない為、個別にお祝いをさせて頂き、お写真を撮らせてもらいました。皆様に赤いちゃんちゃんこを着て頂き、お写真を撮らせてもらいましたが、とても良い表情をされて笑顔を見せていただけました。中には写真を撮る際に泣きそうになられる利用者さんもいました。

新型コロナウイルスが落ち着きましたら、また皆さんで集まってお祝いをさせて頂きたいと思います。

湘南希望の郷 日野隼人

神奈川ワークショップ



稲刈り体験

10月中旬に稲刈りを行いました。当日は、天候に恵まれワークショップ利用者さん・リエール・ケアセンターの利用者さんも参加されました。皆さんとても喜ばれていました。

この後、稲を乾燥させて、もみ殻を取って玄米にして精米を行って神奈川県推奨米特A米かわうそ農園産「はるみ（晴海）」になります。



「はるみ（晴海）」を使った昼食を皆さんに提供していきたいと思えます。

神奈川ワークショップ 高野英夫

太陽の家しいの実学園



保護者参観日

3年ぶりに保護者参観を実施しました。全クラスで実施していた行事ですが2~3クラスずつで、5回に分けて実施します。1回目は残念ながらコロナが拡大してしまい延期となりました。今回はご家族1名、普段来ることができないご家族に参加いただきディスタンスをとりながら、おみこしに乗ったり、揺れ遊びなど子どもたちのいきいきとした様子をみていただきました。今後も親子での思い出が増やせたらと思います。

太陽の家 しいの実学園 野間紀子

事業所だより

藤沢サンライズ



再開!イベント食&誕生日会

新型コロナウイルス感染症の影響で暫く自粛していたイベント食&誕生日会を再開しました。イベント食ではその月に合った食事の提供を行いました。今回は七夕をテーマにお寿司で金額も奮発!飛び切り美味しいネタで皆さんとても喜ばれてました。誕生日会ではその月に該当する方からのリクエストを聞いてメニューを決めました。5ホーム其々行いましたが、今回載せた写真は代表しておそごうのメニューになります。該当する3人の方から希望されたお食事を聞き取り、特別メニューとして皆さんに召し上がって頂きました。今後も感染拡大の予防に努め継続していきます。

藤沢サンライズ 近藤洋嗣

寒川事業所



冬期限定 カキフライ定食登場!

冬の季節限定メニューとして「カキフライ定食」が再登場します!揚げたて熱々のカキフライがたっぷり5個付で、一口食べれば外はサクッと中はジューシーなカキの旨味が口いっぱいに広がります!食材高騰の中ですが家計応援価格として何と600円のサービス価格にて提供します!冬期限定です、この機会に是非ご賞味ください!利用者職員一同お待ちしております!!

寒川事業所 加藤亮郎

在宅支援センター



魚釣りの余暇活動

総合相談支援センター



藤沢市心のバリアフリー講習会を開催しました!

講師に「障がいのアナ」代表小川優さんをお招きし、「心のバリアに気づき、柔らかに『伝えること』の大切さを考える」というテーマでオンライン開催をしました。前半はウェブメディア「Ana Letter」で大切にされている伝え方や表現のお話などがあり、後半は参加者の皆さんと共に日常の中で感じた「心のバリア」を伝えあいました。この日の講義は藤沢市HPで動画配信を行う予定です。是非ご覧ください!

藤沢障がい者生活支援センター 奥田佳子

おもちゃひろばロリポップの活用

湘南希望の郷ケアセンター、発達支援センターリールでの活動時に『おもちゃひろばロリポップ』さんで作成していただいたアイテムを使用してプログラムを組み立てています。余暇支援プログラムや粗大運動、感覚面へのアプローチを軸にした支援プログラムなど、見た目のカラフルさやユニークなキャラクターなど興味の引くアイテムなので利用者の方々は充実して過ごしています。またニーズに合わせた作品も制作してくださるといことで、自立課題に沿った作品もご相談させて頂こうと思います😊

在宅支援センター 石井健太

事業所だより

ライフ湘南



残暑に負けない外作業

軽作業では毎月2回、茅ヶ崎市の里山公園で除草作業を行っています。コロナ感染予防の関係で1回に参加出来る利用者さんの人数が5人までになってしまいましたが、暑くても季節に関係なく参加希望者が多いです。希望して下さった利用者さんを順番に参加出来る様にしています。

ライフ湘南 軽作業 辻本尊

湘南あっとほーむ・ひだまり



大切さを実感

ひだまりでは、感染防止に努めてきましたが、残念ながら4/6～5/4の1ヶ月間、コロナウイルスクラスター感染対応の為、入居者の皆さんは、各々の居室での隔離生活を余儀なくされました。その間は「寂しい」「つまらない」と笑顔もあまり見られず、食欲も落ちてしまう方もいらっしゃいましたが、『みんなに会えるまで頑張る!』と各々の入居者さんは本当に頑張ってこの期間を耐え忍んでおられました。待ちに待った感染対応が解除された日、ホームのリビングで皆さんが満面の笑みで挨拶を交わす・食事をする・おしゃべりをする様子がとても印象的で忘れられません。

日頃当たり前と思えることが、当たり前ではないのだな・・・と実感しましたし、相手と顔を合わせて話せること・笑い合えることがこんなにも幸せなことなのだ、と、再認識させられる1か月間でした。コミュニケーションって本当に大事なものですね。

湘南あっとほーむ・ひだまり 高橋昌弘

太陽の家藤の実学園



☆楽しい夏の思い出☆

7月、8月にかけて藤の実学園では、「園庭プール週間」として涼を感じる活動を行いました。連日猛暑日が続きましたが、プールに入ったり水鉄砲やシャワーを使って水遊びを存分に行いました。また、8月に4日間昼食に外部からお弁当を注文しました。ココモコ丼などメニューが多彩で、ちょっとオシャレな昼食をみなさん喜んで召し上がっていました。どのイベントも利用者、職員共にたくさんの笑顔に溢れ、楽しい夏の思い出を作る事が出来ました。

藤の実学園 猪狩千弥

希望寄席御礼



このたびは、法人主催の「希望寄席スペシャルステージ2022」にご協力くださいまして、心よりお礼を申し上げます。3年ぶりではございましたが、大盛況に終えることができましたことは、お客様、ご家族様、職員の皆様のお陰です。

惜しみなく、労力をご提供くださり感謝の限りでございます。次回は2023年1月21日にチャリティーコンサートを開催する予定ですので、よろしく願い申し上げます。

2022年10月 吉日
中野健士・尾上義和



あーいえばこーゆーかい 54

理事長 五十嵐 紀子

全国経営協大会に参加して

去る9月14日～16日迄 青森県青森市で開催された全国経営協の大会に参加した。

全国大会は毎年実施されてはいるが、コロナの影響もあり、2年間はウェブ会議で行われた。

そして今年は、青森と云う事になったのであるが、人口もそんなに多くない青森市に「リンクステーションホール青森」と云う2,000人以上が入れる大ホールを持つ建造物があるのに大変驚いた。

その大ホールで開催されたのだが、何時もの年は1,500人位が参加するのに比して、今年は約800人の参加であった。

当法人からは3人が参加し、その中の1人 一杉好一業務執行理事が事例発表をした。

テーマは「農福連携による地域活性化」である。ブドウの栽培については、既にいろいろと述べさせて戴いているが、その他に地域の農業用地をお借りして、畑、田んぼで 稲、野菜を作りだした所である。

今月中旬、稲刈りも実施する予定であるが、こうした収穫物を事業所の給食用に提供したり、職員・利用者さんに販売したりしている。

私共の法人では、従来、印刷（点字含む）・製パン・製麺等を手掛けてきたが、これ等の作業の全てが関連・活用出来る。印刷はワインのラベル等に、製パン・製麺は料理をしてワインと共に供して行く。また、収穫した野菜も地産地消で提供出来る。極めて好循環となり総合的な作業の転換となる。そして、利用者の作業をあれこれ見出し工賃の向上と、一般就労への道筋をつける事にもつなげて行く。

この様な内容の発表をさせて戴いた訳であるが、現在、社会福祉法人の運営も日毎に厳しくなる中で、自分達の発想で何かを生み出さなければならぬ状況が到来している。

こうした実状を踏まえての当法人の取組みであるが、これには大きな夢がある。

第一に地域の方々との共同作業が出来る点である。一緒に畑で収穫した物を一緒に料理して一緒に食べる。これだけでもとても楽しいコミュニティの場となるが、高齢の方々の居場所作り、また、子供食堂を必要とする子供達への支援、更に人々の集まる場所で近くの大学生、当法人の職員等によるバンド演奏等々、夢は大きく広がる。

全国的に今、農福連携は一つの流行になってきているが、何処迄企画し、きちんとした運営が出来るかは不明である。

しかし、当法人のこの計画は、役職員一丸となって取組み、必ず成功させると意気込んでいる。

皆さん御一緒に楽しみにして下さい。

新人紹介

①今夢中になっている事

②実は私は〇〇なんです。 or 〇〇だったんです。

湘南希望の郷

- ①ゲーム動画の編集です
- ②マヨラーなんです



石井 香織

湘南希望の郷

- ①ドライブ、旅行に読書です
- ②重機を動かせます



上原 智

藤沢南地域福祉部運営管理室

- ①自然の中で遊ぶ、食べる、泊まる
- ②プライベートは広島弁なんです



内野 圭美

太陽の家しいの実学園

- ①One Pieceを見返していることです
- ②お酒大好きなんです



谷口 綾

放課後等デイサービス太陽の家

- ①動画を見ることです
- ②肉屋の息子なんです



齋藤 京介

在宅支援センター

- ①長年続けているホディボード。現在も一番夢中です。
- ②貝殻拾いが好きなんです。



市川 千草

在宅支援センター

- ①多肉植物の寄せ植えに夢中です。
- ②極度の方向音痴なんです。



笠井 裕美子

在宅支援センター

- ①趣味のサーフィンです。
- ②愛犬家なんです。



大川 育広

在宅支援センター

- ①中華鍋でチャーハンを作ることです。
- ②ダイエット中なんです。



甲賀 繁

いそご地域活動ホームいぶき

- ①映画を見ることです
- ②人見知りなんです



長谷川 拓

イトーヨーカドー

新しい今日がある



ありがとうございました

2022年8月31日にイトーヨーカドー労働組合湘南台支部様よりご寄付をいただきました。

光友会の事業に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



神奈川県眼科医会「愛の募金箱」から ご寄付を頂きました

神奈川県眼科医会は、800名以上の眼科医で構成される大きな団体です。眼科診療所や病院の受付窓口に置かれた「愛の募金箱」から、光友会を含め県内の関係団体に寄付がありました。

今後とも神奈川県眼科医会の皆様のご期待に添いますように、光友会職員一同、利用者・ご家族・地域の皆様のために努力して参ります。誠にありがとうございました。

「2022年度 業務関係資格取得顕彰」受賞者のご紹介

今年度は次の方が、それぞれの事業所における業務関係資格を取得し資格取得褒賞付与の対象となりました。忙しい業務の合間を縫っての自己研鑽、大変ご苦労様でした（*50音順に紹介）。

受賞者名	所属事業所	取得した資格
岩 永 大	湘南希望の郷	第二種衛生管理者
奥 山 淑志子	湘南希望の郷	介護福祉士
古佐原 浩 昭	いそご地域活動ホームいぶき	介護福祉士
後 藤 良 輔	いそご地域活動ホームいぶき	社会福祉士
佐々木 里 織	神奈川ワークショップ	介護福祉士
佐 藤 紀 恵	湘南希望の郷	介護福祉士
澤 谷 悠 里	湘南台地域包括支援センター	精神保健福祉士
四 條 崇 史	湘南希望の郷	介護福祉士
中 川 直 重	藤の実学園	社会福祉士
山 崎 千 夏	湘南希望の郷	公認心理師
山ノ内 尚 樹	湘南希望の郷	介護福祉士
横 山 法 子	いそご地域活動ホームいぶき	メンタルヘルス・マネジメント
和 田 留美子	湘南希望の郷	介護福祉士

・・・光友会事業推進協議会だより・・・

光友会事業推進協議会の2022年度計画で重点施策の「4」に挙げておりました会費の在り方についてのアンケートを役員に対し実施中です。年会費につきましては所属部会や利用事業所の形態（入所通所の別）で口数が異なっており、不公平ではないかとのご意見があることから、アンケートを実施することとしております。

つきましては、役員の方は別送のアンケートにお答えいただき、市民部会及び入所事業所の家族部会の方は同封の返信用封筒にて、それ以外の役員の方は所属部長経由で、調整役（法人本部）までお渡し願います（役員の方で、アンケート用紙を受け取られていない方は事務局（法人本部森）までご連絡ください）。

なお、勝手ながらアンケートは2022年12月28日受領分をもって締切り、集計し、2023年1月（予定）の四役会で検討し、2023年度の事業計画案に反映させたいと思います。

編集 後記

コロナウイルスの第7波もようやく終息に入り、中止されていたイベントも再開されつつあります。光友会でも2年ぶりに希望寄席が開催され、11月には福祉村まつりも行われます。神奈川ワークショップでも秋のイベントへの出店等の予定が入ってきて少しずつ平常を取り戻しつつあります。今後も十分な感染対策を施しつつ職員、利用者共に楽しみながら働ければと思います。

櫻井美樹男

編集委員

五十嵐理事長、森（法人本部）、井地・高野・辻本（就労福祉部）、村井・丸山（藤沢北地域福祉部）、松井・大貫・石井（在宅・公益福祉部）、猪狩・野間（藤沢南地域福祉部）、加古川（磯子地域福祉部）

なお、本誌掲載の写真につきましては、本人、家族、又は団体等の了解を得ています。

季刊 LFA 第155号

発行日 2022年10月
発行 光友会
責任者 理事長 五十嵐 紀子
発行所 〒252-0825 藤沢市瀬郷1008-1
社会福祉法人 光友会
電話 0466-48-1500
印刷所 光友会 神奈川ワークショップ